

第5回 日南海岸サイクルツーリズム協議会 H30年度 企画部会・報告資料

1. 平成30年度の企画部会	P.1
2. ルート名称の検討	P.2
3. サイクルマップ作成	P.3
4. サイクルイベント企画（協議会構成員が関連したイベント紹介）	P.7
5. 公共交通事業者との連携	P.8

令和元年7月8日

1. 平成30年度の企画部会

●平成30年度は、企画部会を2回開催し、試行区間の試走の他、主に、マップについて議論を実施。

項目	開催日程	開催場所	議事次第
第1回 企画部会	平成30年 9月21日(火)	宮崎県スポーツ指導センター 会議室	1. 報告事項 (1)協議会及び部会員名簿について (2)前回の協議会報告と今後の方針 2. 宮崎エリア試走(青島) 3. ルート名称について 4. サイクルマップ作成について 5. ツール・ド・南みやざき2018について
第2回 企画部会	平成31年 3月20日(水)	宮崎市総合体育館 会議室	1. サイクルマップ・ルート名称について 2. 公共交通事業者との連携について 3. サイクルスタンドの設置の取組紹介

■宮崎エリアでの試走風景



■第1回企画部会風景



■第2回企画部会風景



2. ルート名称の検討

- 地名を絡めるルート名称がシンプルでわかりやすいとのご意見があった点を踏まえ、地名を絡めたルート名称とする。
- 各ルートの起終点(地名)をベースに、それぞれのルート名称を設定。

エリア	ルート名称	特徴	距離	最大標高差
宮崎 エリア	1 宮崎駅～いるか岬南下ルート	比較的高低差が少なく、道の駅や見どころが多いコース。 終盤の堀切峠が頑張りどころ。	約30km	約70m
日南 エリア	2 いるか岬～油津駅ルート	日南のリアス式海岸沿いをひた走る比較的高低差の少ないコース。	約30km	約50m
	3 油津駅・油津港～道の駅酒 谷ルート	油津や飫肥の街並みを抜けて、のどかな田園風景の中を走るコース。	約25km	約190m
	4 飫肥駅～猪八重溪谷ルート	川沿いの田園風景の中を走るコース。 序盤と終盤にやや起伏の激しい部分がある。	約15km	約80m
	5 油津駅・油津港～夫婦浦パー キングルート	海岸沿いや峠を越えるなどバラエティーに富んだコース。	約20km	約70m
串間 エリア	6 串間駅～道の駅なんごうルート	日南海岸の名所と田園地帯を駆け抜けるコース。	約55km	約230m
	7 都井岬発着周遊ルート	都井岬や山岳地帯の急勾配部分と海岸沿いや田園地帯の平坦部 分の両方を楽しめるコース。	約65km	約230m
	8 日向北方駅発着周遊ルート	平坦な箇所がほとんどなく山岳地帯をひた走るコース。 最大標高差が10コース中一番大きい。	約60km	約370m
	9 串間駅発着周遊ルート	10コース中一番高低差が少なく、串間のまちなかを走る手軽なコース。	約20km	約40m
日南・ 串間 エリア	10 日南海岸恋人ロードルート	10コース中一番距離が長く、海岸沿いや山岳地帯の両方を楽しめる 贅沢なコース。	約80km	約235m

3. サイクルマップ作成 (1)関係者からのご意見及びマップの作成方針

●第5回～第6回企画部会、自転車談議所、公共交通事業者へのヒアリング等のご意見等を踏まえて、サイクルマップの作成方針を立案。

項目	ご意見
参考事例	・和歌山県事例がよいとの回答が約半数 ※次点の愛媛県は約3割
サイズ	・すべての方がポケットサイズと回答
冊子形式	・約8割が折込と回答
ターゲット	・県外と県内の方で意見が分かれる ・サイクリストかポタリングをターゲットにするか意見が分かれる
掲載情報	・代表的な観光地、休憩施設、高低差情報などのニーズが高い ・民間施設情報はサイクリストにとって魅力的ではあるが、全ての民間施設情報を提供することは困難(QRコードでのリンク) ・道路の通行止め情報・自転車を安全に利用いただくための情報提供が必要
その他	・輪行に関する情報があるとよいとの声がある。また、公共交通事業者から概ねの輪行をPRするのは問題ないと回答 ・地域にお金を落とすのはポタリング層であり、地域の細かな情報が必要 ・受入環境の課題はあるが、飫肥・油津・都井岬・南郷・青島がおススメ

サイクルマップ作成方針

方針①: ポケットサイズで折込形式。

方針②: サイクリスト・ポタリング層の両方に訴求するように、全体マップとエリアマップを両方掲載。

方針③: 全体マップでは、サイクリストを意識した高低差情報や代表的な観光地情報等を掲載。

方針④: 全体マップでは、県外からのアクセスとあわせて、輪行に関する情報を提供。公共交通との連携を可能な限り示していく。

方針⑤: エリアマップでは、訴求度の高い、青島、飫肥、油津、南郷、恋人ロードの5エリアに絞り、観光地情報等のきめの細かな情報提供を実施。

方針⑥: 民間施設情報は、サイクルスタンド設置店舗等の限られた施設を掲載し、詳細はQRコードを用いて各種HPとのリンクを構築。道路通行止め情報についてもHPとのリンクを構築。

3. サイクルマップ作成 (2) マップ構成【表面: 散走マップ】

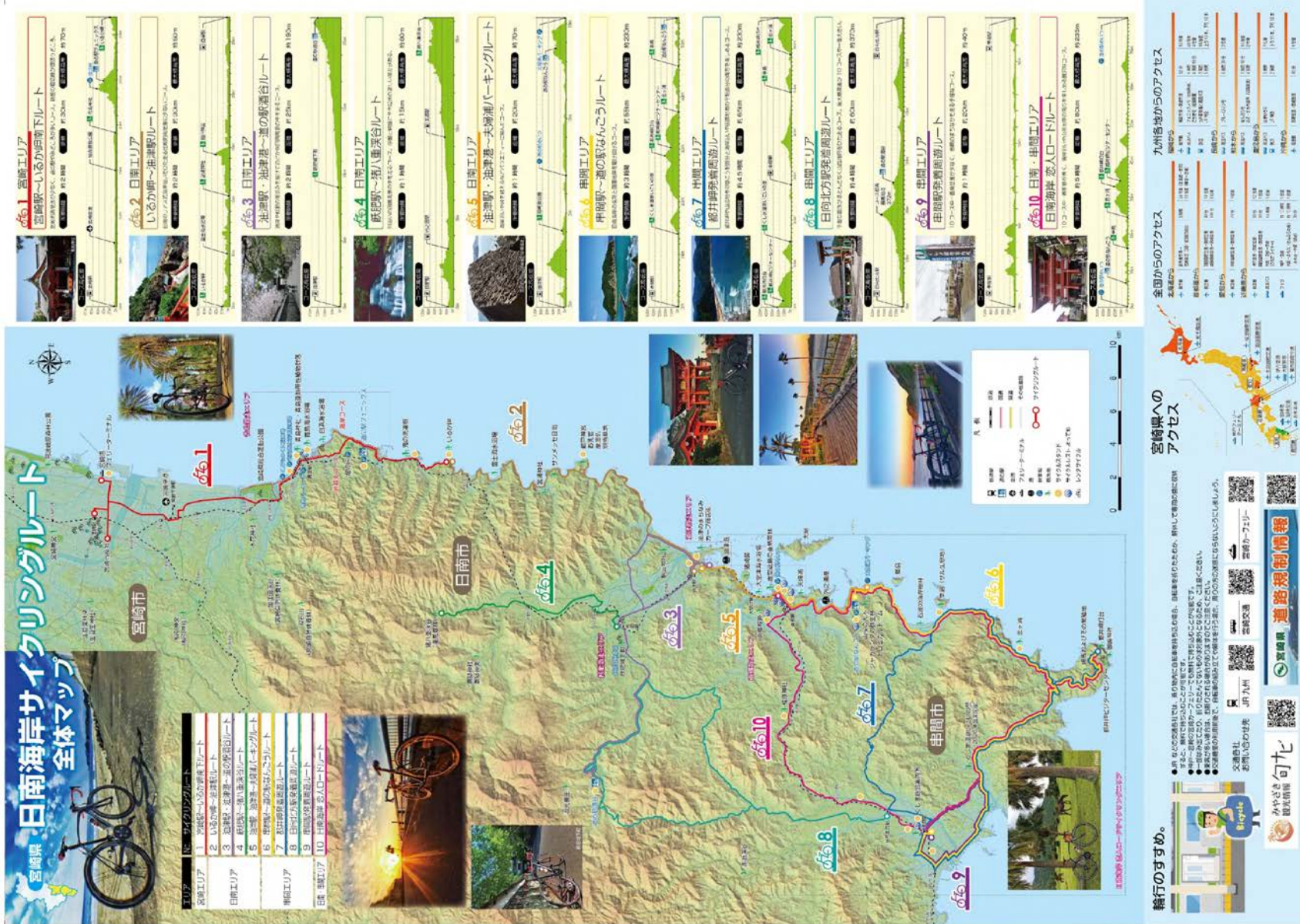
●表面には、表紙とあわせて、目玉であるポタリング情報で構成し、地域のきめ細かな情報を盛り込む。



詳細は配布
するマップ
参照

3. サイクルマップ作成 (2) マップ構成【裏面: 全体マップ】

●一方、裏面は、ルート全体マップや宮崎県のアクセス情報や輸行情報を掲載。



詳細は配布
するマップ
参照

3. サイクルマップ作成 (3) マップの活用及び管理運営体制について

- マップについては、当面は、HPのみでの公開を前提として、今後、マップ内容が洗練された時点で、紙媒体の配布を行う。
- 管理運営にあたっては、関係者が連携し、適宜内容更新等を行う。

■ マップの活用スケジュール

	2019.3	2019.4～6	2019.7	2019.8～2020.5	2020.6以降
マップ作成	マップ作成	マップ修正・著作権確認・写真撮影			
マップ公開				◎ ※HPのみでの公開	
マップの更新				利用者のご意見等を踏まえ更新	
マップ印刷					紙媒体配布
企画部会	◎			◎	
協議会			◎	◎	

■ マップの管理運営体制(案)

記載項目	更新が必要な場面	管理者(素案)
ルート・道路情報	・ルート変更や新規路線整備	国土交通省、宮崎県、宮崎市、日南市、串間市※道路管理者
施設情報(写真含む)	・新たに追加したい施設がある ・廃業した施設がある	各自治体、各観光協会、各サイクリング協会、道の駅
輪行のすすめ	・輪行方法が変わった	各公共交通事業者
宮崎県へのアクセス	・新たな道路ができて時間が変わった	宮崎県、各公共交通事業者
自転車走行ルール	・新たに安全走行を訴求する点ができた	サイクリング協会、警察
安全通行のチェックポイント	・新たに専門店を掲載したい	サイクリング協会
全体問い合わせ窓口	－	企画部会事務局(日南市)

4. サイクルイベント企画【協議会構成員が関連したイベント紹介】

●日南地域では、ツール・ド・南みやざき2018のようなロードレースのイベントやJR日南線と連携したRail&Roadリンリンプロジェクトが実施されている。

■ツール・ド・南みやざき2018風景



■Rail&Roadリンリンプロジェクト

[ホーム](#) > [イベント情報](#) > 【Rail & Road りんりんプロジェクト】輪行講座

▶ イベント情報

【Rail & Road りんりんプロジェクト】輪行講座

ツイート

いいね! 0

2019-03-31



**Rail & Road
りんりんプロジェクト**
サイクルトレイン モニターツアー

日時 平成31年3月31日
6:30 (輪行講座)
8:00 (JR乗車)

場所 JR青島駅西口駐車場

電車を利用した「輪行」を体験できるチャンス!

JR日南線でゆっくり「輪行」してみませんか？

サイクルショップによる輪行講座を開催します。また、実際にJRで輪行してみて、その魅力に触れてみましょう。輪行袋貸出、JR運賃、昼食代も無料でご提供いたします（簡単なアンケートに答えていただきます）。皆様のご参加をお待ちしています！

◆関連リンク

- ・ [串間市サイクリング協会公式ホームページ](#)
- ・ [串間市サイクリング協会Facebookページ](#)

5. 公共交通事業者との連携

- 事務局より、公共交通事業者へのヒアリングを行い、連携策の実現性等について、ご意見を収集。
- 今後、必要に応じて、公共交通事業者を企画部会・協議会への参加を要請予定。

事業者名	ヒアリング日程	サイクリストの利用状況	実施可能性のある施策	施策実施に向けた課題
鉄道事業者	H30.11.13	・日南線は無人駅が多く、実数は把握できない ・3～4名のグループによる輪行での日南線の利用は確認済み ・JRが輪行可である事は認知されている	・輪行袋利用のPRは問題ない ・輪行袋を使わずに乗車する社会実験の実績あり ・無人駅が多い為、コンシェルジュ付きサイクルステーションの設置は厳しい ・駅の運営管理を市に移管している駅であればサイクルスタンドの設置可能	・サイクルスタンドや空気入れの設置に関しては、スペースや色合い、デザインの調整が必要(クリーム色で統一) ・市に移管している駅もあり、そういった駅では、サイクルスタンドの導入可能性は高いかもしれない
バス事業者	H30.11.14	・サイクリストの利用者はいない ・自転車関連の問合せは1件あった	・持込規定で大きさ・重量が決まっているため、自転車の持ち込みには留意が必要	・輪行で乗車することは可能であるが、利用者が多い場合には、拒否する可能性があるなど、情報提供には留意が必要である
船舶事業者	H30.11.14	・サイクリストの乗船人数は集計できていない。この1年間で船内に乗せた方はおらず、車内に乗せている可能性はある ・自転車積載についての問合せあり	・サイクルスタンドはフェリーターミナル入口の芝生に設置済み。空気入れは貸し出し環境を整備予定。 ・自転車を有料で預ける場合は1階の車両デッキに置く形となる ・輪行の自転車は、フェリー内のロッカー横のスペースで預かることは可能	・荷物の預かりサービスを実施していきたいという思いもあるが、対応する職員を確保するのが課題である
空港事業者	H30.11.14	・サイクリストの利用はあるが、実数は把握していない ・サイクリスト10名程度の団体が来たときには、団体バスヤードやウェルカム広場で組み立てているのは確認した	・サイクルラックや空気入れを置く場合に想定されるところはあるが、お客様の動線や景観とのバランスを考慮すると即答できないが、サイクルツーリズムの重要性は認識している	・協力にあたっては、国や県が一体となって作成した計画の中での空港ビルの取組内容が明確な位置づけが必要